

## 事業評価書

補助事業名	小牧基地関連公共用施設市道多気西町11号線外道路側溝整備事業		
補助事業者名	小牧市長		
実施場所	小牧市多気西町地内		
補助事業の成果の目標	<p>【市道多気西町11号線】</p> <p>本路線は約42年前に整備され、周辺に住宅や畑があり主に生活道路として利用されている道路である。地元区より、道路側溝の劣化や付近の土砂の流入に伴い排水不良があり歩行者の安全確保も兼ね蓋付側溝への入替工事の要望があり、既設の道路舗装も併せて実施する。</p> <p>【市道多気南町3号線】</p> <p>本路線は約42年前に整備され、周辺に住宅や畑があり主に生活道路として利用されている道路である。地元区より、排水不良や走行不良があり、側溝蓋を設置することにより歩行者の安全確保として工事の要望があり、既設の道路舗装も併せて実施する。</p> <p>側溝整備工事等を行うことにより地域住民の安全性と利便性の向上を図る。</p>		
補助事業の内容	側溝整備工事L=50.0m		
補助事業の始期及び終期	令和3年度		
事業費及び交付金額		令和3年度	計
	事業費	円 3,113,000	円 3,113,000
	交付金額	2,500,000	2,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>側溝整備したことに伴い道路の有効幅員が広がり、舗装も打ち換えたことにより道路の利便性が向上した。地域住民からも「安全に通行できるようになった」、「排水性が良くなった」などの意見が寄せられた。また、整備後に行なった住民へのアンケート調査においても同様の評価を得られた。</p> <p>周知については、地元区長への説明及び区内へ工事案内文書を回覧。また、工事関係者以外の市民や区民に周知するため現場工事看板と回覧文書に防衛省の交付金充当事業であることを記載し、広く地域住民に対し周知した。</p>		
事業の改善措置及び今後の対応	無		
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分別及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を

記載すること。